

消防団活動の通信環境を整備していきます！

～地域 BWA（Wi-Fi ルーター）運用の実証事業を開始～

横浜市とイツ・コミュニケーションズ株式会社が締結した「地域広帯域移動無線アクセスシステムの活用に関する協定」（令和4年7月21日締結）に基づき、横浜市はイツ・コミュニケーションズ株式会社から地域 BWA 対応 Wi-Fi ルーター41 基の無償貸与を受け、消防団活動での運用に係る実証事業を実施します。

実証事業実施期間	令和6年12月20日から令和7年9月30日まで	 <p>地域 BWA 対応 モバイルルーター</p>
対象消防団	西、中、南、港南、港北、都筑、戸塚の計7消防団	
利用 Wi-Fi ルーター	地域 BWA 対応モバイルルーター（41 基） 提供：イツ・コミュニケーションズ株式会社	
実証事業の内容	<p>【実証事業の目的】 将来の本格運用を目的とし、円滑な運用方法や配置数、配置場所などの検討を行うため、下記検証を実施します。</p> <p>【Wi-Fi ルーターの活用例】</p> <p>1 情報受伝達訓練の実施 大規模災害発生を想定し、通信手段を地域 BWA に切り替えたうえで、情報受伝達訓練を実施する。 消防団内部の利用に留まらず、地域防災拠点訓練等、外部との連携についても機会を捉えて実施する。</p> <p>2 災害時や訓練実施時の持ち出し運用 Wi-Fi ルーターを災害場所や訓練実施場所に持ち出し、消防団ワークス・LINE ワークス等既存の情報伝達ツールを利用する。</p> <p>3 WEB 会議の実施 各消防団で行う会議において、Wi-Fi ルーターを用いることで積極的にオンライン開催を促し、情報連携と消防団員のコミュニケーションの強靭化を図る。</p> <p>4 資料共有 これまで紙ベースで共有されていた資料等をデジタル化し共有する手段として Wi-Fi ルーターを用いる</p>	

□ 地域 BWA とは

地域広帯域移動無線アクセス（地域 BWA : Broadband Wireless Access）システムは、2.5GHz 帯の周波数の電波を使用し、地域の公共サービスの向上やデジタル・ディバイド（条件不利地域）の解消等、地域の公共の福祉の増進に寄与することを目的とした電気通信業務用の無線システム

お問合せ先

（取組内容に関すること）消防局消防団課長 三村 英明 Tel 045-334-6521
（協定に関すること）デジタル統括本部デジタル・デザイン室長 洲崎 正晴 Tel 045-671-4761
イツ・コミュニケーションズ株式会社 経営統括室 広報 上岡 眞由美 Tel 044-577-7501



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

